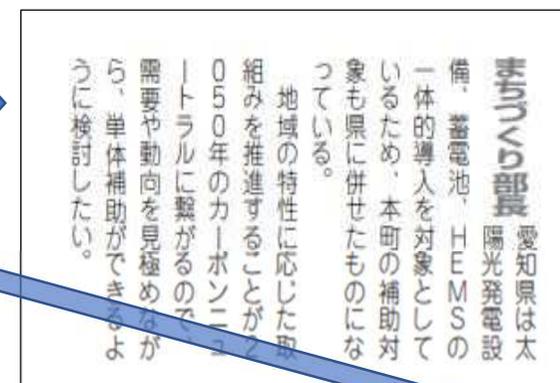


大口町	所属議員	岡 孝夫
------------	------	------

産業目線

【活動選定項目】	カーボンニュートラル（CN）への対応	
具体的取り組み項目	1. 「住宅用地球温暖化対策設置費補助金」の対象・補助額等は必要十分か？ 2. 「車両（EV・PHV・FCV等）」ならびに「充電設備等」への「補助制度・融資制度・税制特例措置」等、次世代自動車の普及・促進に向けた補助等の考えは？ また、公用車の次世代自動車化は？	
前回まで活動状況	上記の1. 2. に関し、昨年9月定例会一般質問で質した。	
具体的な活動	おおぐち議会だより No.230（P15より抜粋） 	答弁要旨を紙拡大 
今後の活動	6月末時点での予算執行状況を所管課長に確認 今回 → 18件で200万円程を執行。 ⇒ 概ね、好評と判断。 <内訳> 1. 蓄電池単独 8件 2. 太陽光発電+蓄電池+HEMS 6件 3. エネファーム単独 2件 4. HEMS単独 1件 5. 太陽光発電+蓄電池+HEMS+電気自動車充電 1件 「車両（EV・PHV・FCV等）」ならびに「充電設備等」への「補助制度・融資制度・税制特例措置」等、次世代自動車の普及・促進に向けた補助等の考えは？ について、 → 近隣市町の動向等も参考に、引き続き取り組んでいく。	【図や活動の様子が分かる写真など】 「住宅用地球温暖化対策設置費補助金」の対象・補助額等は必要十分か？については 所管部長から検討する旨の答弁がなされたため、先般、所管課の課長をフォロー。 ↓ 単体補助、および新たな一体的導入に係る予算が次年度に反映することを確認した。 ↓ R4年度の一般会計当初予算において、住宅用太陽光発電システム設置費の本年度予算は3,120千円で、前年度比1,003千円の増加となった。 増加の要因は、これまでの補助対象事業に加え、家庭用燃料電池、電気自動車等充電設備、HEMS、蓄電池の単独設置等を補助メニューに加えたことによるもの。